

3 令和6年度予算の状況 //////////////

(1) 補正の状況

令和6年度当初予算については、前回の公表で説明しましたが、その後の補正状況は、計数関係資料2-1のとおりです。以下、補正の状況を説明します。

(ア) 第3回県議会定例会

総額1億円余を計上しました。

具体的には、東濃地域及び下呂市における公共交通サービスの維持・確保に向けた自動運転バスの導入調査のほか、県立学校におけるデジタル人材を育成する事業などに必要な機器整備について、いずれも国庫補助金を活用して実施するための所要額のほか、今年3月の大雪による農業用ハウスの被害について、復旧に係る経費を支援するほか、県の過失に起因して飛騨牛製品を輸出できなかったことにより発生した損害の賠償に係る所要額を計上しました。

(2) 執行状況

令和6年度一般会計の9月30日現在の執行状況は、計数関係資料2-2のとおりです。

歳入では、収入額4,123億円となり、歳入予算現額9,532億円に対して、43.3%（前年同期42.9%）と前年度に比べて0.4ポイント上回っています。

歳出では、支出額3,752億円で、歳出予算現額9,532億円に対して、39.4%（前年同期38.1%）と前年度に比べて1.3ポイント上回っています。

第9図 令和6年度一般会計歳入予算執行状況
(令和6年9月30日現在)

